

# 冷却装置（ラジエータロアホース）リコールについて

リコール番号4584

（届出日：令和元年10月17日 開始日：令和元年10月18日）

令和元年10月17日、UDトラックス株式会社が下記のリコールを国土交通省に届出しました。  
対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございませんが、ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしく  
お願い申し上げます。  
対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

## 1. 不具合の状況

大型トラック低床前輪2軸の冷却装置において、ラジエータロアホースの組付け方法が不適切なため、当該ホースとエンジンアンダーカバーの隙間が狭いものがあります。そのため、使用過程で当該ホースが膨張した場合、エンジンアイドリング時においてエンジンアンダーカバーが振動することにより双方が干渉して、当該ホースが損傷することがあります。そのままの状態で使用を続けると、当該ホースが亀裂して冷却水が漏れ、最悪の場合、オーバーヒートに至るおそれがあります。

## 2. 改善の内容

全車両、ラジエータロアホースの組付け状態を確認・修正し、エンジンアンダーカバーを対策品と交換します。なお、ラジエータロアホースに損傷があるものは新品と交換します。

## 3. 対象車両

- UDトラックス株式会社が製作している大型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

| 車名          | 型式                                  | 通称名    | リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間  | リコール対象車の台数 | 備考 |
|-------------|-------------------------------------|--------|--|------------|----|
| UD<br>トラックス | LKG-CG5YE<br>QKG-CG5YE              | 「クオン」  | CG5YE-000101 ~ CG5YE-010014<br>平成22年7月26日 ~ 平成26年4月9日            | 14         |    |
|             |                                     |        | JNCMM60G0GU002043 ~ JNCMM60G6HU020595<br>平成27年11月6日 ~ 平成29年4月5日  | 6          |    |
|             | LDG-CG5ZE<br>LKG-CG5ZE              |        | CG5ZE-000102 ~ CG5ZE-030170<br>平成22年7月16日 ~ 平成27年8月5日            | 668        |    |
|             | QDG-CG5ZE<br>QKG-CG5ZE<br>QPG-CG5ZE |        | JNCMM60G5GU000174 ~ JNCMM60G3HU025852<br>平成27年9月16日 ~ 平成29年8月28日 | 387        |    |
|             | (計 7型式)                             | ( 1車種) | (製作期間の全体の範囲)<br>平成22年7月16日 ~ 平成29年8月28日                          | (計 1,075台) |    |

備考：本届出は、平成30年11月15日付け「届出番号4374」にてリコール届出を行ったものですが、新たに対象となる車両が確認されたため、対象車両を追加するものです。

<ご注意>

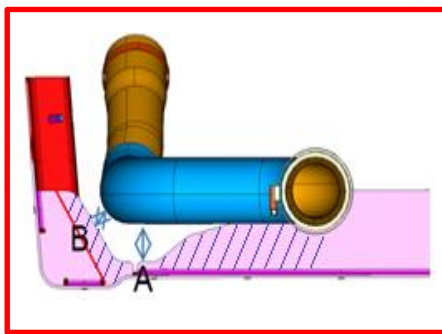
- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラックス販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

### 【お問い合わせ先】

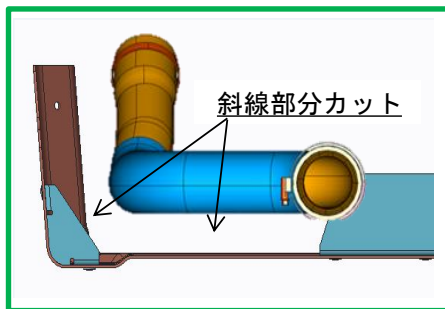
UDトラックス株式会社 お客様相談室  
〒362-8523 埼玉県上尾市大字老丁目1番地  
フリーダイヤル 0120-67-2301

オープン時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00  
但し、会社休業日を除きます。

## 改善箇所説明図



対策前



対策後

基準不適合発生箇所

ラジエーターロアホース



エンジンアンダーカバー

識別ペイント塗布

大型トラック低床前輪2軸の冷却装置において、ラジエーターロアホースの組付け方法が不適切なため、当該ホースとエンジンアンダーカバーの隙間が狭いものがある。そのため、使用過程で当該ホースが膨張した場合、エンジンアイドリング時においてエンジンアンダーカバーが振動することにより双方が干渉して、当該ホースが損傷することがある。そのままの状態で使用を続けると、当該ホースが亀裂して冷却水が漏れ、最悪の場合、オーバーヒートに至るおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、ラジエーターロアホースの組付け状態を確認・修正し、エンジンアンダーカバーを対策品と交換する。なお、ラジエーターロアホースに損傷があるものは新品と交換する。

注：□ は交換及び [ ] は点検・修正（必要に応じて交換）する部品を示す。

識別：ラジエーター側ロアホースバンドの下から見える箇所に白色または黄色のペイントを塗布する。